

「知識と勇気」判断の極意

迷った時は「原点に戻れ」

バローHD会長 中部院大で講演



勇気を持つ大切さを訴える田代正美さん＝関市桐ヶ丘、中部学院大関キャンパス

各界のリーダーを講師に招く中部学院大の公開講座

が30日、関市桐ヶ丘の同大関キャンパスで開かれ、バローホールディングス(HD)の田代正美会長兼社長が「自ら限界を決めるな」と題して講演した。学生と市民の約150人に向けて、正しい判断をするため

に勇気を持つことの大切さを訴えた。

田代さんは1977年にバロー入社。94年に社長に就任し、2015年に持ち株会社化したバローHDの会長兼社長に就いた。長年にわたる経営で、店舗網の拡大のほか、食品の製造や物流を自社で行う体制を築

き上げた。

講演では「勇気ある者」を意味する社名や「創造・先取り・挑戦」という企業の考え方の原点を念頭に、「経営トップの判断は知識だけではできない。知識と勇気があってこそ正しい判断ができる」と強調。判断

に迷った時は原点に立ち戻る重要性にも触れ、「自分にとっての原点は何なのかを考えたり、原点をつくったりすることが大切だ」と述べた。

65歳から剣道を始め、四段の実力になったことにも言及。「難しいことを最初からできないと決めつけるのではなく、できる方法が何かあると考えるようにしている」と、自身の視点を紹介した。

(山本貴史)